

未利用資源有効活用研究センター 設立記念講演会

持続可能社会実現には未利用資源の有効活用が必要不可欠です。また、ごみの削減問題からも不用意に廃棄されている様々な未利用物質を有効利用する必要があります。未利用物質から付加価値のある製品を生み出すためには様々な学問の交流が必要であり、このたび文理医芸融合、農工商融合研究を推進するために本センターを設立しました。ここに設立記念講演会を開催しますので多数の御来場をお待ちしています。

日時:平成23年1月25日(火)13:00~17:00

場所:京都工芸繊維大学60周年記念会館

<http://www.kit.ac.jp/01/gakunaimap/matugasaki.html>

内容

- 1.挨拶 竹永睦生(理事・副学長)
- 2.趣旨説明 木村照夫(センター長)
- 3.祝辞 江川 博(京都市産業観光局・産業振興室長)

記念講演

講演1.農産物の生産現場から見た未利用資源の可能性

河野武平((株)精善)

講演2.間伐材の高発熱資源化

鈴岡章黄((株)シンテック、元帝人ファイバー)

講演3.未利用資源有効利用のための食品成分の大量分画技術の開発

佐藤健司(京都府立大学大学院・生命環境学研究所)

講演4.環境・製品の健康影響を評価する疫学研究の可能性

渡辺能行(京都府立医科大学大学院・医学研究所)

名刺交換会(17:15~19:00 参加費:3000円)

参加自由(名刺交換会参加希望者:1月20日までに下記宛に事前申し込みが必要)

問合せ・申込先:木村照夫(TEL/FAX 075-724-7863、tkimura@kit.ac.jp)